

## 「あめあめの森」の舞台となる森林について

主なおはなしの舞台は、夏緑樹林の自然林です。日本では鹿児島県から北海道まで広く分布し、ブナ属、ナラ属、シデ属、カエデ属などの樹種で構成されています。



「あめあめの森」は高知県仁淀川町のブナ林を主な舞台として設定しました。

### 「あめあめの森」クイズ

カジカジが持っている、葉はそれぞれ、何の木の葉でしょう？

①



②



③



※答えは、中のページにあります。



KOBELCO森の童話大賞HPの「おはなしを書く前に」で、森についての詳しい情報を発信しています。そして公式動画チャンネル(YouTube)でも、「KOBELCO森の学校」と題して、森を学べるコンテンツが盛りだくさん！併せて、ぜひご覧ください。  
HP [www.kobelco-mori-ohanashi.jp](http://www.kobelco-mori-ohanashi.jp)  
YouTube <https://www.youtube.com/@kobelco7096>

HP



YouTube

## 絵本活用のヒント

第13回小学生の部金賞受賞作品

### 「あめあめの森」



### KOBELCO 森の童話大賞について

森はたくさんのいきものの命を育み、空気をきれいにし、水をたくわえ、私たちの暮らしに安全と豊かな恵みを与えてくれます。でも、一度森が元気を失ってしまうと、元通りにするには長い年月と、大変な努力が必要になります。

このような「森」を理解し、大切に作る心を、次の世代を担う子どもたちに育んでもらうため、KOBELCOグループは「森」をテーマにしたおはなしを募集し、絵本を作っています。

この絵本を読んで、一人でも多くの子どもたちが、森をはじめとする自然について考え、かけがえのないものであると気づき、そして、いつか、森を、自然を、元気にすることを何か一つでも実行していただければと思っています。

# 「あめあめの森」の世界

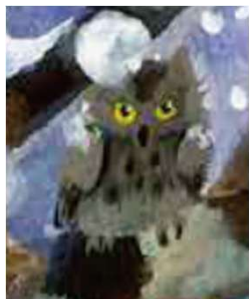


## ブナ

20~25mほどの夏緑高木。  
葉は大きくふちが波打ち、葉脈の先端が波状の凹んだところへ向かっているのが特徴。  
ブナは日本固有種で、保水力が高く「緑のダム」と呼ばれており、また果実も多くの生き物の栄養源になっており、生物多様性を支える樹木として高く評価されている。



ヤマドリ



オオコノハズク

ヤイロチョウ



ジョウビタキ

カジカガエル



ナツツバキ



ヒヨドリバナ



アサギマダラ



ヤマアジサイ

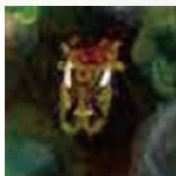


ブナのドングリ(堅果)

ブナのドングリは、ツキノワグマの秋の大切な栄養源。

ルリクワガタ

葉を食べるクワガタムシ



エゾゼミ

ミヤコザサ

冬になると白い隈取りができる。

